

白岡ニュータウン自治会だより

春号

平成12年4月12日

白岡ニュータウン自治会発行 会長 岡田光旦



挨拶と花と緑の
明るいニュータウン

平成11年度班会議実施結果報告

今月より、班長は平成12年度の新班長へと引き継がれました。平成11年度班長の皆様、1年間大変お疲れ様でした。ここで、平成11年度班会議の実施結果を報告致します。

全70班に対し実施数は40班でした。したがって実施率は約57%です。班会議にて出ました主なご意見は以下の通りです。

昨年12月の「木枯し号」にて掲載しました中間報告時よりも後のものを記載します。〈←〉は自治会からの解答を示します。

主なご意見

- ★新白岡駅前のけやきの枝があまりにも大きく切り落とされていて残念（りっぱな木であったのに…）。今後は公共の木の場合は周辺住民の意見を是非聞いてほしい。〈←夜間〇Lが帰宅途中で駅前で後をつけられる事件があり交番に協力を要請したところ、交番より「駅前の照明がけやきの葉に隠れて暗い。事件の起こる前にもっと明るくしてほしい。」との要望があり、自治会より町役場において枝切りを致しました。自治会→町役場→地区整理事務所→業者へと多くの段階を経たためか、想像以上に枝が切られたことも事実で、今後注意します。尚、その後事件は発生していません。〉
- ★班の掃除用デッキブラシを新しくしてほしい。〈←対応致しますので事務局に申し出て下さい。〉
- ★ごみ回収日に集積所にカラスが来て散らかすので網をかぶせたらよいのではないかと透明のごみ袋になるとますますカラスのいたずらがひどくなるのが予想されるので検討してほしい。〈←事務局へ申し出ただけならばネットを支給します。但しネットの管理を自主的に行っていただくことが前提となります。〉
- ★ニュータウン内の移動転居も多く、以前の住居地図が役に立たなくなっている。3年に1度程度、自治会で作成し配布してほしい。〈←平成6年以来、電話番号簿・住民地図共に作成していませんでした。プライバシー等の問題もありますが、平成12年度に作成するよう検討しています。〉
- ★昨年、隣の街区から班活動の合流の提案があった（但し今年は無いのでそのままの状態）。
- ★高齢化に伴い、班長を早めにやっけてしまいたい人もいるので、2順目からは順番制よりも個人の希望を優先することにした。
- ★34街区付近の側溝の異臭が夏だけでなく冬もひどく、春先～初冬は蚊が大量に発生する。以前、役場環境課において掃除してもらったことがあるが、定期的に行って欲しい。役場への陳情は高岩地区の協力が必要だが従来うまく行っておらず、また役場では排水状態が良好であると判断しているようである。行政区長を通じて高岩地区に働きかけ、役場に定期清掃や蓋施設、蚊防除の薬剤散布を申し入れたい。また、自治会のゴミゼロクリーン運動でも自主的に清掃を行っていきたい。〈←高岩の行政区長と相談の上、町役場と話を進めています。古い農水路のため、難しい問題があるようです。三人の町議にも協力を頂き近日中に書類で要請致しますが、長い年月を要するようです。定期的には出来ないとの事、当面は都度町にお申し送り清掃して頂くことに致しましたので、都度担当地区行政区長に申し出て下さい。〉
- ★4月からごみ袋の指定有料化が始まり、分別が厳しくなる。分別の仕方が違うと引き取ってくれないので、ごみ当番の人が困ってしまう。各戸で十分勉強しておく必要がある。分別の仕方は環境センターで答えてくれる。空缶はスチール・アルミの区別無く捨てられるようになるが、自治会のアルミ缶回収は継続するのか？ 〈←自治会の回収も行いますので皆様ご協力をよろしくお願い致します。3ページにて案内。〉
- ★白岡東小学校の校庭の砂埃がこの時期特にひどく、埃が家の中に入って困る。学校側ではスプリンクラーで砂防措置を実施しているが、受忍範囲なのか？
- ★CATV施設について、現状ではNHK・BSとFM放送、共同アンテナの機能のみなので、インターネ

ット等の機能を活用できるようにしてほしい。現状の機能のみにしては管理料が高すぎる。<<→総合地所に問い合わせ中。後日解答します。>>

- ★中央通りの街灯が少なく暗すぎる。もっと増設してほしい。<<→町役場に要請していますが、長期的になります。>>
- ★中央通り及び駅前通りから高岩へ通じる道路の幹線化反対！ <<→住みよい街づくりのため反対しています。>>
- ★空巢や窃盗事件について、自主防衛が大事であることを班内で確認した。
- ★新白岡駅前（東口側）へのスーパー出店の誘致を願う。
- ★雑排水マスに樹木の根が張り出して詰まりが出ている。

以上、貴重なご意見・ご要望をいただきありがとうございました。困難な問題も多くありますが、これらのご意見は、今後の自治会活動においてより住みよい街づくりのために生かしていきたいと考えています。班会議は近隣住民の交流を図ることも目的の一つです。議事録を見ると、「健康や老後のことでいろいろ話し合ったり食事をしたりして楽しく過ごしました」というようなご意見・感想もたいへん多く、また中には「男性6名、女性13名で中央公民館で手打ちうどんと天ぷらを調理し会食しながら交流を深めた」という班もあり、たいへん有意義なものとなっています。平成12年度班長の方々へ、ぜひ班会議を開催いただきますようよろしくお願い致します。班員の皆様もご協力をお願い致します。

2月に行われたこどもお楽しみ会

2月26日の土曜日、子供会主催のお楽しみ会を行いました。前半はドッチボール大会で、164名の小学生が低学年・高学年の男女に分かれてリーグ戦で戦いました。寒い中でしたが、こども達の熱気が体育館いっぱいに広がっていました。特に、高学年男子の赤組はストレート勝ちで優勝を手に入れましたが、その強いことと云ったら、周りにいた大人も目をむくほどでした。

後半のビンゴゲームは、未就学の小さいお友達も参加して和気藹々とするつもりが、200名近いこども達のビンゴ賞品に対する情熱（執着？）に圧倒されるゲームになりました。今年は、全てのこども達に賞品をもって帰ってもらえて良かったなと思いました。

こども達のパワーを感じることができ、元気をいっぱいもらってお世話した大人達はとても幸せな気持ちになりました。後の反省会のなかで、来年は父母も入ってチームを作ってはどうかという意見も出ました。

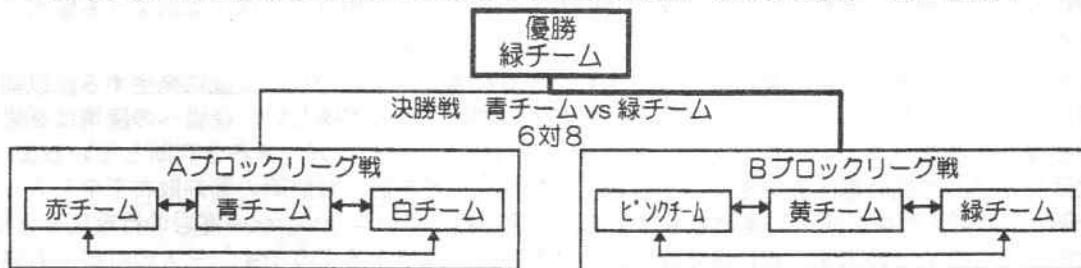
こども達の楽しい思い出づくりと、地域のコミュニケーションを図ることができたと思います。

子供部会理事 高木

～ドッチボール大会結果～

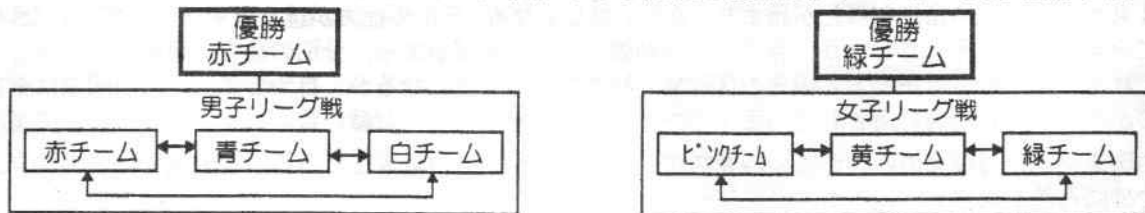
低学年チーム（1～3年生）

6チームをA・Bの2ブロックに分けてリーグ戦形式で対戦。Aブロック1位は青チーム、Bブロック1位は緑チームとなりました。決勝戦は各ブロックの1位同士で行い、6対8で緑チームが優勝！



高学年チーム（4～6年生）

男子3チーム、女子3チーム形成。各々リーグ戦形式で対戦。男子優勝は赤チーム！ 女子優勝は緑チーム！



資源回収ご協力のお礼とお願い

皆様には、日頃より自治会のアルミ缶・古紙等の回収にご理解・ご協力をいただきまして誠に有り難うございます。おかげさまで11年度は町からの奨励金を含めると40万円を超える金額が収納としてご報告できる見込みとなっております。詳しくは12年度の総会でご報告致しますが、自治会の諸活動に活用させていただきました。4月から引き続き、資源回収を自治会活動として下記の通り行いますので、皆様のご理解・ご協力をお願い致します。

子供部会理事 高木

—記—

	1・2丁目 第二(土)	3丁目 第四(土)	ルネ・グランド 第二(土)
回収日	4月 8日	22日	8日
	5月 13日	27日	13日
	6月 10日	24日	10日
	7月 8日	22日	8日
回収場所	各街区のごみ置場		ごみ置場の外側 (道路側の車寄せ)

回収資源 アルミ缶 (つぶして透明なレジ袋に入れて出して下さい)
 <注!> スチール缶は入れないで下さい。またカミソリ等の危険物が入っていたことがありましたので注意して下さい。
 古紙 (ひもを掛けて出して下さい)
 雑誌 (ひもを掛けて出して下さい)
 古着・ポロ布・牛乳パック
 <注!> ダンボールは回収しません。

回収業者 埼玉紙料 久喜営業所

時間 朝8:30までに分別して出して下さい。

注意事項 古紙の上に「自治会回収」または「埼玉紙料回収」と書いておいて下さい。
 (他業者の横取りを防ぐため)

—以上—

家庭菜園

を楽しむ



ニュータウンに住み始めた平成3年の春、ふとしたことから近所の貸し農園に一つ空きがあることを知り借りることにした。30~40区画あるうちの一つの区画でわずか6坪ほどの小さな畑である。せっかく、田舎にきたのだからそれらしいことをやってみようという気持ちと、むかし農業機械の会社にいたことが潜在していた動機のようなのだ。

それ以来、途中で東京に移っていた3年間を除き今日までずっと続いて、今は少し広げて12坪くらいになっている。鋤を振るえばたちまち耕せるような面積と思っていたが、いざやってみると大汗をかき息を弾ませるほどである。虫や病気がわんさと来るし、梅雨の頃から夏にかけては1週間も放っておくと雑草が一面に生え、一日がかりで抜かなければならない。

試行錯誤を続けて、トマト、キュウリ、なすが採れはじめるとナントも言えない充実感があり疲れも吹っ飛んで月並みだが農家の人の苦勞もよくわかる。手を抜くと正直にその結果が現れる。大根を植えるときは、深さ20~30センチくらいまで土を細かく砕き土の中の石や枝葉を良く取り除かなければならないのだが、少し手抜きをすると、大根はわずかな障害物に当たって2股・3股になって世にも珍妙な形になってしまう。

虫もいろいろ出でなかなかとれない。かといって薬をたくさん撒いて皆殺しにするには忍びないし、食べる我々の体によくない。結局作物の何割かは虫たちの分け前になり、多いときは人間の取り分はほとんど無い。

畑をやる人間は黙々と作業する人が多く、作業中には余り喋らない。その分何かの機会にお互いの苦勞話や自慢話をして情報交換をしたいと考えている。

ニュータウンにも同好の士が多くいるようでサークルも作っていると聞いている。近いうちに私もその仲間に入れてもらって、勉強したいと思っている。



3-5-6 高薄

出退勤途中で煙草の吸い殻のポイ捨てはやめましょう。
犬の糞は必ず飼い主が処理して下さい。

自治会のお祭り

白岡東小学校1学年2組にて、昨年9月7日に実施されたアンケートを紹介し、自治会のお祭りが多くの子供たちの人気を得て、子供たちのよき思い出となっていることがわかります。これからも子供たちと一緒に、子供たちがもっと多くの喜びを味わえるよう自治会行事を盛り上げて行きたいですね。（子供たちには盆踊りもお祭りのようです）

<アンケート結果>

- おまつりに行ったことがありますか？
はい:31名 いいえ:2名
- どこへ？
地域や自治会のお祭り:25名
幼稚園のお祭り:5名 その他:5名
- だれと？
お父さん:2名 お母さん3名
家族:23名 友達:5名
- 自分達でお祭りをするとしたらどんなお祭りでしたか？
金魚すくい:9名 ヨーヨー:2名
スーパーボール:3名 ゲーム:1名
たいこ:1名 おどり:5名
おみこし:1名 こま作り等の作物:2名

点描

—— 新「さきたま」ある時 ——

10年を超すこの地での生活が私に若干の丸味を授けてくれた気がする。ここで生まれ育った友人は、おだやかで争いを好まない気質が「土地っ子」のよさだと力説した。以前、坂や丘陵のある土地で生活してきた者には、どこまでも続く関東平野の真ん中にいつづけると、少々退屈で、変化を求めたりしたが、気づけば「さきたま」の味を楽しんでいた。

ニュータウン内ではアスファルトの上を歩き、限られた土地や空間は都会の生活と似ているが、周囲に残る広い田畑や河川と親しみ、四季の変化へのアンテナの感度も良好だ。

しかし、そのおだやかさに浸っているだけで、新しい変化への対応を避け、無難になっていくのはちょっと寂しい。また、争いと議論とは違うとも思う。自治会の総会をはじめ多くの会合では、意見を述べ合い、他人の発言も尊重し、より高い結論に到達してほしい。

新しい街特有の、多彩な会員の持ち味と経験は、この自治会の財産だ。12年の熟成を経て、ほどよくブレンドされたニュータウンテイストができ上がってくる頃かもしれない。バトンを引き継いだ新年度の自治会メンバーが、ためらわず十分な議論を重ね、「新土地っ子」のよいチームワークで活動を開始する日が近い。

☆ —— Written by FOREST

~~~~ 編集後記 ~~~~

冬も終わり、暖かい季節がやってきました。冬の間はほとんど動かすことの無かった体には、随分と貯えがあることでしょう。

身体のためには毎日運動すると良いと言われていますが、なかなか時間がとれません。そうだ。家に居ながら、テレビを見ながら出来るアレがある。

アレとは、最近テレビなどでよく宣伝しているエアウォーカーのことで、いまから夏に向けてこの秘密兵器で冬場に培ってきた脂肪を燃焼してしまおう。自宅でこっそり脱皮してしまおう。と、決心した私に家族からの冷たい一言。“本当に買うの？”

……その言葉の中には、明らかに三日坊主という響きがあった。
<新井>

時の流れは早いもので、桜の話題が出てくる華やかな季節になりました。

昨年の今頃からの広報委員の仕事が無事終わってホッとしています。自治会の活動については断片的に参加しただけで、これほど多いとは思いませんでした。今後においては、側面より応援しようと思っています。

そして、美しく奇麗なまちづくりの推進にお手伝いできればと思っています。
<野口>

今年も早いもので、桜の花の季節となりました。

この辺では桜の花が咲いて、桃、梨などの花となりますが、甲府盆地など冬が寒いところでは、これらの花がほぼ同じ時期に咲き、大変きれいな風景となります。

天気の良いその時期に、中央線を通ると心がなごみます。

<小松崎>

3月21日、早春の暖かい日差しに誘われてハイキングに出かけました。お目当ては「かたくりの花」の群生でしたが、まだ時季尚早で少ししか咲いていませんでした。それでも久しぶりのウォーキングを楽しみ、自然から元気の素を頂いてきました。これからもマイペースで無理をしない山歩きを続けたいと思っています。

この記事が最後にやっと一年間の担当が無事に終わり、ほっとしています。次回からは「自治会だより」もまた気楽に読めそうです。
<高杉>

2年間の広報部理事の仕事もようやくピリオドをうちます。会長・副会長をはじめ各部役員の方々と、広報部の皆さん、FORESTさんこと森田さん、事務局の小出さん、その他誌面作成に当たりご協力下さった多くの方々へ御礼を申し上げます。これからもニュータウンだよりを楽しみに、岡田理事率いる新年度自治会広報部を応援していきたいと思っております。
<花田>

この1年、広報部理事の副担当を務めさせていただいたことで、ニュータウンのこと、自治会の中味などが分かってきました。とりわけ素晴らしいと思ったことは、この『自治会だより』です。投稿くださった各部役員他の方々と、広報部の皆さん、事務局の小出さんに深甚の謝意を表します。

それにも増して広報部長の花田さんのご努力には、衷心よりの敬意と「ご苦労様でした」と申し上げたい気持ち一杯です。

飛躍的に充実した『自治会だより』は、花田さん抜きでは考えられないことでした。パソコンに精通されていることもさる事ながら、センスの良さと取り組む姿勢と情熱、見事なものがありました。

正直なところ、今年度この後を引き継ぐ立場になって果たして旨く継承できるのか、大いに戸惑いと不安を感じずにはおれません。

それでもやらねばなりません。新年度・自治会広報部の皆さんのご協力を切にお願いいたします。
<岡田>

